

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小林市	小林市	平成30年度～令和4年度	平成30年度～令和4年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%	
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成29年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績/目標 ※3	
総人口	46,071 人	43,900 人	43,147 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	7,954 人	9,262 人	8,711 人	57.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	17.3%	21.1%	20.2%	76.3%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	3,997 人	3,890 人	4,064 人	-62.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	8.7%	8.9%	9.4%	401.1%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	18,393 人	19,673 人	19,306 人	71.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	39.9%	44.8%	44.7%	98.6%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	15,727 人	11,075 人	11,066 人	100.2%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの						
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他		浄化槽設置整備事業	小林市	し尿及び生活雑排水の適正な処理を行うため浄化槽設置整備事業を実施する。 計画基数 1, 200基	平成30年度～令和4年度	し尿及び生活雑排水の適正な処理を行うため浄化槽設置整備事業を実施した。 設置基数 570基

3 目標の達成状況に関する評価

合併処理浄化槽等の目標は、循環型社会形成推進交付金の活用により合併処理浄化槽への転換を図り、汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率の増加を図ったが、補助を活用した設置基数は計画基数を大幅に下回り、半分程度となった。
また、公共下水道事業は整備事業の遅延や区域内未接続者の解消が進まないことにより、計画目標を下回った。

(都道府県知事の所見)

未処理人口は令和4年度の目標値11,075人(25.2%)に対して、実績が11,066人(23.9%)となっており、目標を達成しています。
県では、令和3年度から、第三次宮崎県生活排水対策総合基本計画を実行しており、小林市においては令和7年度の汚水衛生処理率(生活排水処理率)目標が78.4%、令和12年度の目標値が85.4%となっています。早期目標達成のためには、単独処理浄化槽やくみ取り槽からの転換や下水道等への接続をより一層進める必要があります。
令和5年度からは、県補助金の単独処理浄化槽からの転換に伴う撤去費の補助基準額を循環型社会形成推進交付金と同等の120千円としましたので、これらの補助制度を有効に御活用いただき、さらなる未処理解消に取り組んでいただくようお願いいたします。